

ミルコミ

Macromill Communication

Vol.159

マクロミル20周年特別号

ハッピー^{20th}バースデー
マクロミル





4

6

12月 & 12月 20年を振り返る

10年後、マクロミルをこうしたい!

11

10年単位で比較 データで見る
マクロミル2020

22

TOP INTERVIEW
これから大切にしていきたいこと

12

20周年お祝いメッセージ

27

7期上期 Macromill MVP を知る!

1. お世話になっているお客様
2. 20年継続中のモニターさん
3. 創業者の杉本哲哉さん

ミルコミも、BORDERLESSに。

最近のマクロミルは「大きな組織になった」とか窮屈さを感じている人がいるかもしれません。

でも、まだ20歳です。

もっと自由に、枠にとらわれず、成長し続けたい。

そんな想いから掲げられたのが

「BORDERLESS ～突き抜けよう～」というスローガンです。

そしてミルコミは、早速BORDERLESSにチャレンジします。

創刊以来ずっと社外非公開だったミルコミを

今後は、社外にも積極的に公開します。

Macromill Group Values(マクロミル)

「Be True, Be Open」を掲げている通り

風通しの良さを大切にしていくマクロミル。

2020年のミルコミも、ぜひお楽しみに。

ミルコミ編集部



2000年1月31日に産声を上げたマクロミル。
沢山の方に支えていただき、
ここまで大きく成長することができました。

マクロミルは今年で20周年。
人間で言えばようやく大人の仲間入りを果たしたマクロミルを
皆で盛大にお祝いしましょう。

ハッピーバースデー マクロミル!



へえ〜
&
ワスッ
な
20年を振り返る

私たちの歩みを振り返ると、今では意外と知られていないエピソードが沢山ありました。思わずへえ〜と言ってしまふ出来事や、クスッと笑える軌跡を辿ってみましょう。

START! 意外と知らないへえ〜な歴史

2000 株式会社マクロミル・ドット・コム設立

杉本哲哉さんを初めとするリクルート出身の5名で創業。社名の由来は、「世の中(マクロ)を機械にかけ(る)る(ミル)」と「世の中を見る(ミル)」。末尾に「ドット・コム」を付けた理由は、当時それが付いていないネット企業は信用されない雰囲気があったため。突如ITバブルが崩壊し大ピンチを迎えながらも、わずか4カ月で自動インターネットリサーチシステムAIRsを完成させた。



手軽で、早くて、品質の高いネットリサーチを目指しリサーチ「牛どん化」計画を掲げていた

2001 社名(商号)を株式会社マクロミルに変更



2002 サービスナビゲーターに菊川怜さん起用

調査会社では珍しく、タレントを起用したプロモーションを開始。サービスやAIRsの仕組みを説明するCD-ROMに、ナビゲーターとしてCM女王になる前の菊川怜さんを奇跡的に起用。業界を仰天させた。



CD-ROMのタイトルは「菊川怜のミルミルわかるマクロミル」

START! こんな時代もありましたワスッなエピソード

2000



喫茶店が会議室代わり
会議を行っていた、今はなきアマンダ霞町店

当時の西麻布オフィスには会議室がなく、取締役会は隣のアマンダで開催。ITバブル崩壊後、資金調達の目的が立たなくなった時、アマンダでの会議はこの世の終わりのような雰囲気だった。

2001

出会い系サイトを真面目に調査
記念すべき第一回の自主調査テーマは、出会い系サイトの実態調査。「出会い系サイト利用経験者の15%が過去にトラブル。あるいはイヤな思いをした経験あり!」という結果が多数のメディアで大反響。

2002

会議室のネーミングに苦戦
青山を経て、渋谷オフィスに移転。4つに増えた会議室には「アールグレイ」「ダーリン」など洒落たお茶の名前が付けられたが誰も覚えられず、「ロング」「セミロング」など大きさを分ける名前に変更。当時のキックオフは会議室「ロング」で開催。座布団を大量にレンタルし、床に敷き詰めて実施。

2004

ミルミルの唄がヒット
「MAXMでマクロミルのスポンサー番組がスタート。原田知世さんの歌う「ミルミル マクロミルの唄」がCMソングに。着メロも公開され、YouTubeでは「ミルミル マクロミルの唄」コメントがいただけるほど好評。当時は外線電話の保留音にも設定され、保留中に思わず口ずさんでしまうお客様もいたとか。

2008

1食100円で喜ばず人出現
品川本社増床後、リフレッシュスペースに百円均一の社内コンビニが誕生。コンビニまで行かずに、かつワンコインでお腹を満たせることから社員の人気スポットに。「給料日前は一日三食、全日お世話になっています」という金欠の若手社員もいた。

2009

高クオリティの余興が風物詩に
毎回キックオフのオープニングでは、有志社員が密かに準備した映像・余興が披露されていた。この年に放映されたのは、杉本さんの代表復帰を描いた映像「極道の妻(おんなたち)」。過去最多キャストによる超大作に衝撃を受けた社員多数。



内製ながら衣装やメイクも本格的

2005 東証一部上場

驚異的なスピードで、マーケティング・リサーチ業界初の東証一部上場企業へ。海外調査や医師向け調査もスタートし業容を拡大。この頃から競合の売上を大きく引き離し、新聞では「ネットリサーチ最大手のマクロミル」と書かれるようになった。



上場を記念しクルージングパーティを開催

2004 東証マザーズ上場

2003 日経ベンチャー「ベンチャー・オブ・ザ・イヤー 2002」未上場企業部門10位を受賞

「2002年に積極的に事業を展開し、今後も活躍する企業」として受賞。AIRs2やQuick-CROSS提供開始などサービス基盤を強化しながら、イメージキャラクターに原田知世さんを起用するなどPRも積極的に展開。



Web上には原田知世さんのサービスガイドツアーを掲載

2006

カンニング竹山さんがイメージキャラクターに

原田知世さんに加え、カンニングの竹山さんを起用。リサーチで困る竹山さんをナビゲーター原田さんが助ける、掛け合い広告を展開。AIRs3とQuick-CROSS2が同時にカットオーバーされ、サービス力も大きく向上。また代表は福羽泰紀さん・辻本秀幸さんに変更。



お客様に送付した、原田さんと竹山さんの飛び出す年賀カード

2007

商品購買データサービス「QPR」サービス開始

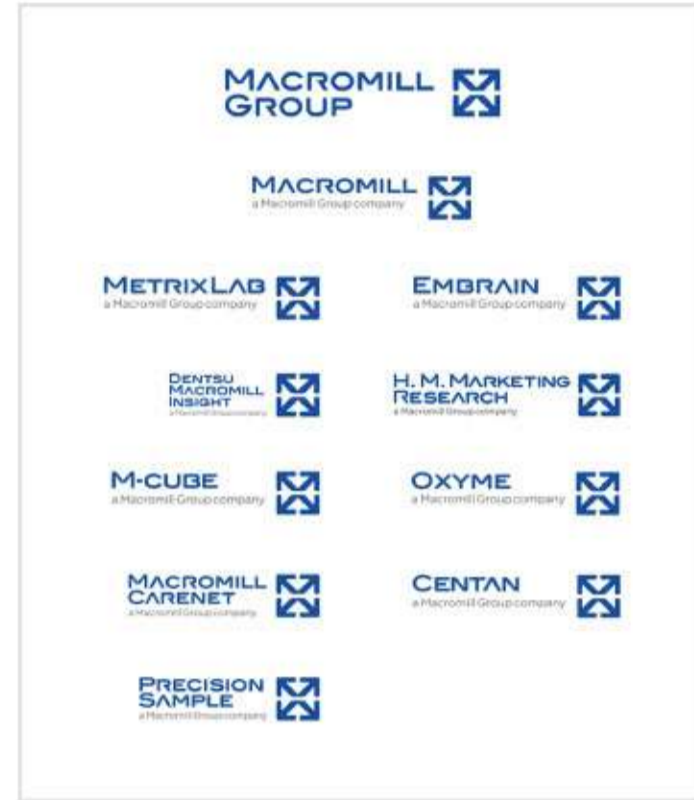
東急エージェンシー様が20年間提供してきたQPRを、マクロミルのパネル資産・システムと融合させることでリニューアル。



2016

コーポレートロゴデザインを統一

マクロミルグループ各社のロゴデザインを統一。またグループ全体のMission, Vision, Valuesも策定。Values策定にあたっては、グループの全社員にアンケートを行ったり、代表の社員が合宿して議論したりするなど、全社員の声を反映させた。



グローバルでマクロミルブランドの浸透加速を目指した



7カ国の社員18名でValuesを議論



ステッカーなどのValuesグッズも配布

2015

尾木ママと共同でアンケートテンプレート作成

「いじめの未然防止・早期発見を目的とするアンケートテンプレート」を作成し、Questant内で提供開始。実際の教育現場でのいじめ問題に役立つものを作るため、教育評論家の尾木直樹氏に監修いただいた。また創業者の杉本さんが退任され、小西克己さんが代表執行役グローバルセールス担当に。(2016年ご退任)

新代表執行役グローバルCEOとしてスコット・アーンストさんが就任。



品川本社で記者会見を実施

就任挨拶をするスコットさん



現在のロゴに変更

2014

成長加速プロジェクト始動

それぞれが、自分の可能性に挑戦できる場所をつくるため、全社横断のプロジェクトがスタート。成長が報いられる・支援される・実感できるという3つの分科会が設置され、「わたしのしごと」や「称えてミル」が始まった。東証一部上場廃止や、メトリクス・ラボ社の完全子会社化、株式会社マクロミルケアネット設立、AccessMill提供開始など、大きな動きの多かった年。

2013

CI刷新

今後の事業拡大と成長を見据えてコーポレートロゴおよびタグラインを一新。コーポレートロゴは、表参道ヒルズやamadanaのロゴなどを手掛ける有名グラフィックデザイナーの鈴木直之氏がデザイン。



新たなスローガンは「Innovation or Nothing」

2011

スマートフォンアプリを次々とリリース

「POPCORN」と「Antenna」を開発し、提供開始。「POPCORN」は、次々に届く簡単な質問に回答していくことでユーザーの特徴が解析され、その結果を共有したり似た内面のユーザーと繋がったりできるアプリ。(現在はサービス終了)

「Antenna」は厳選された国内のメディアの記事の中から、自分好みの最新情報だけを収集できるキュレーションマガジン。(現在は「antenna」として、株式会社グライダーアソシエイツが提供)また株式会社エムキューブアンドアソシエイツ(現・株式会社エムキューブ)や、中国でマクロミルチャイナが設立された。



「POPCORN」は、質問に答えるとキャラクターの「びーこん」が成長

2012

マクロミル×WORLD ORDER共演

PRのため、須藤元気さん率いるダンスパフォーマンスグループ「WORLD ORDER」とショートムービーでコラボ。全社員が参加してダンスを練習し、当日は品川本社で大がかりな撮影を実施。ムービーはYouTubeで公開され、注目を集めた。また電通マーケティングインサイトとの合併で電通マクロミル(現・株式会社電通マクロミルインサイト)を設立し、ビジネス面でも話題に。



プロに引けを取らないダンスを披露する社員の皆さん

2010

ヤフーバリューインサイト株式会社のマーケティングリサーチ事業を承継

インターネットリサーチ業界1位と2位だった、最大のライバル同士がまさかの経営統合。社員数はいきなり倍の600名に。お互いに文化の違いを感じながらも強みを補完し合い、オフィス、サービス、システム、組織などの統合を一歩ずつ進めた。

2009

再ベンチャー宣言!

リーマンショックの影響を受け、マクロミルも創業以来初の減益に。これを受け、創業者の杉本哲哉さんが代表復帰。「再ベンチャー宣言!」を掲げ、大規模な組織改革をスタート。またグループ再編も行われ、ブランドデータバンク株式会社がグループに加わった。



マクロミルにベンチャーマインドを呼び覚ました

2008

海外展開スタート

韓国に株式会社マクロミル・코리아を設立。(現・マクロミルエムブレイン)国内ではQuick-CROSS3など、新たな武器がリリースされた。

2010

文化の違いに戸惑う

経営統合に伴い、マクロミルとヤフーバリューインサイトの一部メンバーで飲み会を行った時のこと。参加者を募った際、旧マクロミルのメンバーからは期限ギリギリになっても返信がない中、旧ヤフーバリューインサイトの皆さんはわざわざ出欠を取りまとして参加者リストまで準備してくれていた。

2012

本気のクリスマスパーティー開催

社外の会場を貸し切り、皆でドレスアップをしてクリスマスパーティーを開催。オープニングは、電通マクロミルインサイトの声沢広直さんを筆頭に、若手メンバーによるM×Mならぬ「ASHIXILE(アシキシル)」がダンスパフォーマンスを披露。さらに目玉企画「マクロミルコレクション」では、ガチモデル部門、サンタ部門、エレクトリカルパレード部門などが設けられ、華麗な衣装に身を包んだ社員がランウェイを釘付けにした。



プロダンサーが数カ月指導し、完璧なパフォーマンスを披露したASHIXILE

2014

ゴミ袋が大反響

暑中見舞いのノベルティとして、お客様に「過去は、捨てます。」と大きく書かれたゴミ袋を配布。実際にゴミ置き場に置かれていたゴミ袋を発見した方が、写真に撮りSNSへUPしたところ、「過去を捨てた潔い人がいる」などと数万件もリツイートされた。

2015

急なグローバル化にざわつく

メトリクス・ラボ社との統合により、オランダ人のハンネ・グルトさんがグローバルCEOに就任。キックオフの冒頭は、「I love this company」というフレーズを全員で唱和するのがお決まりだった。突然の外国人CEOに社内はざわつき、社内公用語が英語になるのではという噂が流れ、急に英会話を習いに行く人もいた。



CI変更に伴い企画



イケメンぶりにもざわついた

2017

マクロミル志望者が増えた?

リブセンスの企業口コミサイト「転職会議」において、「社内恋愛が盛んな企業ランキング」1位に選出。ネット上では、「ちょっとマクロミルに転職してくる」などの反応も。

2015

恋愛アドベンチャーゲームをリリース

PRの二環で、Webコンテンツ型の恋愛アドベンチャーゲーム「LOVEアンケート」優柔不断な私の恋」を公開。恋愛アンケートの新感覚すぎるゲームで、マクロミルの認知がより拡大。



3人のカレからアンケートをつきつけられる



ゲームを楽しみたい方はこちら

10年単位で比較 データで見る

マクロミル2020

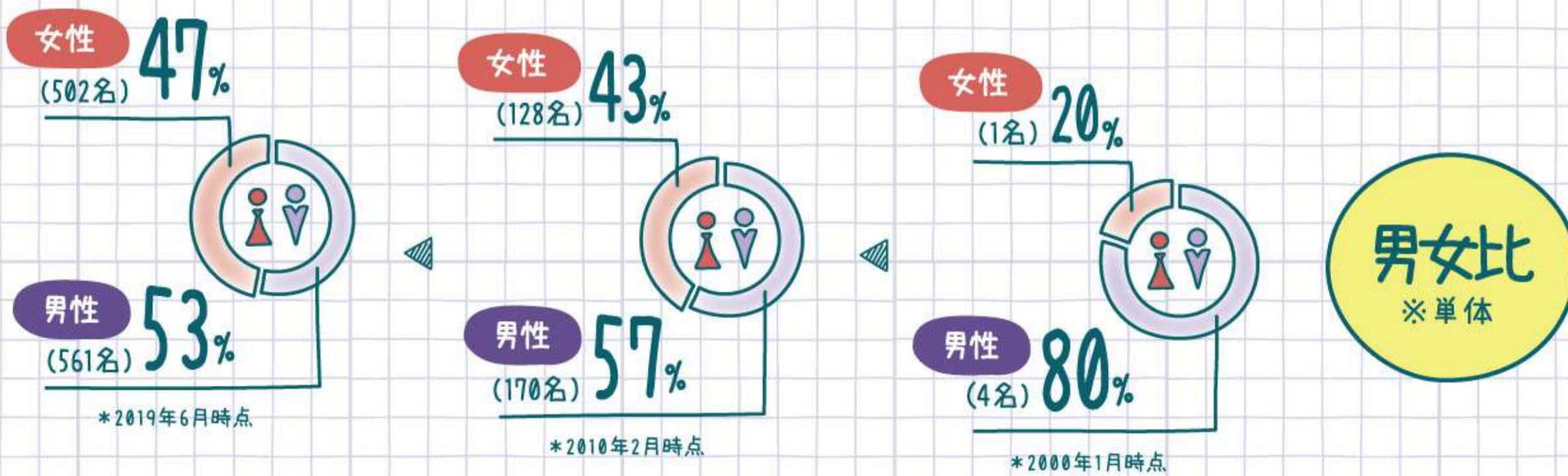
この20年で、マクロミルは大きく変わりました。売上高とともに拠点数の推移や、男女比の観点からダイバーシティの推進度合いをまとめてみました。



サービス開始後、右肩上がりの成長を続けるマクロミル。2012年および2013年から2017年にかけて、売上高の年平均成長率は、なんと業界内で世界No.1を記録しました。



2014年のメトリックス・ラボ社統合により、海外拠点数が急増。今では19カ国に展開しています。



男性比率が高い時代もありましたが、今の男女比はほぼ半々。制度が整い、ライフステージが変わった女性も働き続けられる環境になりました。今は、女性の約10人に1人が復職社員です。

2019

W&S社を子会社化し、株式会社マクロミル・サウスイーストアジアに商号変更

東南アジアでの事業展開を強化するため、W&Sホールディングス株式会社を子会社化。ベトナムやタイ、インドネシアの拠点が加わり、「日本No.1、アジアNo.1」という目指すべき方向性に向け、大きな一歩を踏み出した。

2020

周年スローガン「BORDERLESS ～突き抜けよう～」を発表

20周年イヤーを、未来に向けた前進の年とする覚悟を込めて、「BORDERLESS ～突き抜けよう～」というスローガンを掲げることが決定。次の10年、さらにその先も見据えたサステナブルな成長のために、国や業界、事業、組織の壁、常識やこれまでの慣習といった既存概念の壁などを打ち壊していこうという想いを込めた。



執行役・執行役員全員で議論を重ねて決定

これからもマクロミルの挑戦は続く...

2018

株式会社センタン・株式会社東京サーベイ・リサーチを子会社化

ニューロ・マーケティング分野のパイオニア的存在であるセンタンを子会社化。また、株式会社東京サーベイ・リサーチも子会社化し、株式会社H.M.マーケティングリサーチに社名を変更。

2017

東証一部再上場

既存のリサーチ事業に加え、デジタル、グローバルと3本の柱で事業を拡大・加速させていく準備が整った絶好のタイミングで再上場を果たした。日本だけでなく、世界の各拠点でも上場記念お祝い会を開催。マクロミルグループ全体がお祝いムード一色に。



100社近くのお客様やパートナー様からお祝いをいただいた



インドの皆さんはオフィスを装飾

2019 ◆ 2018 ◆

第一回マネジャー川柳開催

ミルコミの企画として実施。「日々、マネジメントをしている中で、ボヤキややりがい、を俳句で表現してください」というお題に対し、当時リサーチディレクション部だった佐々木宏一さんの「スーッと必ず聞かれる今日謝罪？」が大賞を受賞。優秀賞は、営業部だった山崎知音さんの「月末の揺れる数字で腹下す」など。

マクロミルが新宿を沸かせる

毎年恒例行事となった、新宿三井ビルでの自慢大会。峠下雄治さんが、尾崎豊さんの卒業を熱唱し、会場に「尾崎コール」を響かせた。見事2位に入賞。また花嶋将悟さん、ミチ子、チアダン部、岡本歌織さん、岩橋玲那さん、鈴木唯さん、岩原希未さん、横田奈穂さん、早川桃加さん、小林寛さん、本間直晃さんら10名の「ビート・マック」3世代のテーマ曲「も見事4位を受賞」。Twitterでは「マクロミルって会社を知ったのは三井ビルのと自慢」「今度からマクロミルのメールちゃんと読もう」など、多数のツイートをされ、マクロミルの認知にも繋がった。



紙吹雪にまみれる峠下さん

お世話になっていいるお客様

マクロミルがこれまで成長を継続できたのは、たくさんのお客様に支えていただいたからこそ。お世話になった皆様から、あたたかいメッセージをいただきました。(順不同)



三菱UFJ国際投信株式会社 商品マーケティング推進部 Y様

20周年おめでとうございます。幅広い層からアンケートを取ることができ、とても便利に活用させていただいております。今後のますますのご発展をお祈り申し上げます。

花王株式会社 品質保証部門 C様

これからも持続可能な広がりのある事業展開を期待します。

クラシエホームプロダクツ株式会社 スキンケアマーケティング部 係長 M様

おめでとうございます！いつも色々なご提案ありがとうございます！

Septeni Japan株式会社 マーケティング戦略本部 S様

いつも親身に迅速に、相談ののついでに感謝しております。消費者ニーズがより複雑化していく中で、調査にもよりハイレベルな企画設計が求められていると感じています。そんな時、マーケティングリサーチに関して最も頼れるパートナーとして、どうぞこれからもお力添えいただけます。ありがとうございます。



専修大学 商学部 准教授 N様

20周年おめでとうございます。御社との関係によりさまざまな研究の成果に結びつきました。今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

株式会社日経リサーチソリューション第2部 M様

20周年おめでとうございます。貴社は「市場調査」というものを世に広く普及してくれた存在だと思っています。

TPCマーケティングリサーチ株式会社 経営企画部 課長 U様

創業20周年をお迎えされましたこと、誠にありがとうございます。今後ともさらなる発展をお祈り申し上げます。

江崎グリコ株式会社 CR部 T様

いつも迅速に対応していただけて、非常に助かっています！圧倒的なスピード力と、リクルートの速さ、営業の方のきめ細やかなサポート、笑顔の対応にいつも助けられています。サポートいただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお祈りいたします！

TPCマーケティングリサーチ株式会社 リサーチソリューション事業部 M様

20周年おめでとうございます！業界のリーディングカンパニーとして、ますますのご発展をお祈り申し上げます。

株式会社ベネッセコーポレーション 小学生低学年事業部 N様

おめでとうございます！いつも細やかにフォローいただけて大変助かります。今後ますますのご繁栄をお祈りしています。



カゴメ株式会社 商品開発部 T様

20周年おめでとうございます！新しい市場を切り開くためにこれからも魅力的なサービスのご提案楽しみにしています。

塩野香料株式会社 マーケティング部 U様

いつも貴重な情報をご提供いただきありがとうございます。資料作りやプレゼン時のデータに重宝しています。また、消費者調査の際は事細かなご対応、ありがとうございます。今後ともよろしくお祈りいたします。

パナソニック株式会社 アプライアンス社 技術本部 R&Dブランディングセンター 技術戦略部 主幹 K様

ユーザー調査におきまして、大変お世話になっております。アンケート設計から実施まで丁寧にご指導いただいております。今後ともご支援のほどよろしくお祈りいたします。

開発技建株式会社 調査計画部 次長 I様

マクロミル20周年おめでとうございます。いつも品質の高いデータを提供いただき、ありがとうございます。



内海産業株式会社 代表取締役社長 N様

20周年おめでとうございます。貴社のサービスにより、顧客に対して生活者目線の情報提供が実現できています。これからはさらに「生活者心理の見える化」で貴社サービスを活用させていただきたいと考えております。今後、貴社ますますのご発展を祈念しております。

パリエューコム株式会社 事業推進室 A様

20周年おめでとうございます。CMにカンニングの竹山さんを起用していた時代からよく知っている会社でしたが、前職時代は日々の調査から、ここでは絶対に言えない検討まで色々ありました。時価総額も秋葉原を抜き、更に飛躍していくのを楽しみにしています。今後ともよろしくお祈りいたします。

中野製菓株式会社 マーケティング本部 企画開発本部 ゼネラルマネージャー Y様

20周年誠にありがとうございます。いつも顧客へのアンケート調査やブランドイメージ調査など、マーケティング活動に幅広く活用させていただいています。貴社のこれまでのご功績に敬意を表すとともに、今後のさらなるご繁栄を心よりお祈りいたします。

C Channel株式会社 メディア運営部 Y様

おめでとうございます！いつも助かっております！

20周年お祝いメッセージ

20周年を迎えるにあたり、お客様、マクロミルモニタの方、創業者の杉本哲哉さんよりお祝いのメッセージをいただきました。



株式会社ブランディングネットワーク 総合計画部 主任研究員 M様

いつも観光系のアンケート調査でお世話になっております。調査内容のチェックや指摘が正確で、正しいアドバイスをいただけ、サンプルも期日までにきちんといただけるので、いつも安心してお願いしています。これからもよろしくお祈りいたします。

株式会社丸井 EC事業部テナント課 課長 S様

早くて助かります。クエストも使いやすいです。

株式会社サラダクラブ マーケティング部 次長 S様

20周年おめでとうございます。弊社は2019年に20周年でしたので「歳差」の同年代です。時の流れで社会も環境も大きく変化していきませんが、同世代である事はいつまでも変化ありません。次の20年後に充実した「不惑」を迎えられるよう、共に20代を謳歌していきましょう。これからもよろしくお祈りいたします。

株式会社スペースシャワーネットワーク 事業推進部 部長補佐 M様

20周年おめでとうございます。低価格で高品質な御社のサービスには幾度となくお世話になっております。今後もしサーチおよびデータ活用のリーディングカンパニーとして、ますますのご発展されることを祈念しております。

株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ EXソリューションユニット 一様

20周年おめでとうございます！いつもスピーディーな対応、効率的な業務対応、感謝しております。次の10年、20年も同様に活躍されることですね。





株式会社電通 1 B P L C H 様
20周年おめでとーうございますーいつも急なお願いに迅速、かつ正確にご対応いただき、誠にありがとうございます。今後とも、何卒よろしくお願いたします。

株式会社リクルートライフスタイル ネットビジネス本部 マーケティングユニット マーケティング4G チームリーダー A 様
20周年おめでとーうございますーいつも数多くのリサーチを依頼させていただき、弊社のオーダーにも柔軟に対応していただき、新しいソリューションを主体的にご提案くださり、大変助かります。これからもマーケティングリサーチパートナーとして変わらぬお付き合いをさせていただきます。

トリップアドバイザー株式会社 マーケティング シニアリサーチマネージャー S 様
複数の会社で10年以上の経験がありますが、継続してご担当いただいた営業の方がいらっしやいました。会社の概要だけでなく、私のパーソナリティや仕事の進め方についても理解があり、とても楽しく仕事をさせていただきました。このような良い関係を築けたのも、御社の長い歴史があつてこそだと思っております。

アンビユー株式会社 観光戦略部 部長 U 様
この度は20周年おめでとーうございます。いつも、正確かつ迅速な調査設計に大変感謝しております。これからも引き続きよろしくお願いたします。

株式会社カラフルカンパニー メディア編集課 係長 H 様
20周年おめでとーうございます。これもひとえに、多くの生活者と企業に寄り添い、多くの企業課題を解決されてきた証明・実績だと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

株式会社電通 パブリックリレーションズ情報流通デザイン局長 T 様
20周年、おめでとーうございます。これからは、ロジックとマジックが大切だと思います。データ分析と次の一手。そこには知見もさることながら知恵も必要だと思います。クライアアント課題の解決に向けて、令和の時代もよろしくお願いたします。

株式会社電通 京都ビジネスアクセラレーションセンター 文化事業推進部長 U 様
データをベースに、どこまで事業の構想、そして実行につながるかができるか。これからの社会において、御社の果たすべき役割はかなり重要と考えております。ますますのご発展を祈念しております。

株式会社電通 アカUNT・マネジメント局 部長 Y 様
創立20周年、真におめでとーうございます。御社社員の皆様には、自動車メーカーの各種案件で、迅速かつ丁寧なアウトプットをいただいでおり、力強いパートナー様として心から感謝しております。20周年の節目を迎えられる令和2年以降も、引き続きお力をいただきたく、どうぞよろしくお願申し上げます。

株式会社電通 第1ビジネスプロデュース局 シニアアカウントリード N 様
この度は、20周年おめでとーうございます。いつ

大関株式会社 総合研究所 O 様
おめでとーうございます。今後も新たなサービスの提供を期待しています。

サッポロビール株式会社 マーケティング開発部 メディア統括グループ シニアメディアプランニング マネージャー F 様
なんと、20周年！おめでとーうございます。会社を跨いで足掛け10年以上のお付き合いですが、色々ありましたね。御社については、何しろきちん人口分布を気にしながらのモニターデータの作成という視点に感服しております。そして、デジタルソフトもガンガン進めていますよ。これからのますますのご発展をお祈りいたします。

公益財団法人 日本生産性本部 生産性総合研究センター 上席研究員 K 様
創立20周年おめでとーうございます。貴社の皆様には、以前から度々お世話になり、心より感謝申し上げます。多くのご担当の方とやり取りをしてきましたが、共通しているのは、(1)返信が早い、(2)親身になって相談ののっていただける、ことです。無理なお願いに対しても「できる」「できない」ではなく、「こうしたらできる」「この方法でも目的は達成できるのではないかと」と、発注者の身になって提案をご提示いただきました。私自身、調査屋として、お客様の問題解決をお手伝いする立場ですが、貴社の姿勢に学ぶところが多々あります。今後も30年、40年とご発展されることをお祈り申し上げます。



も本当にお世話になっております。これから、クライアント各社様、および電通も、変革の時代に入っており、御社の力がますます必要になってくるかと思っております。引き続き、何卒よろしくお願いたします。

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門 シニアマネージャー Y 様
20周年、誠にありがとうございます。私とマクロミルの出会いは2004年。こんな便利なサービスがあるのかと驚いたことを憶えています。当時は、アンケートをインターネットで行った場合と、郵送等で行った場合の比較分析を資料として取りまとめ、「今回はインターネットで実施しましょう」となどと調整を行っていました。マクロミル20周年と聞いて、現在ではアンケートの手段としてネット活用が当たり前となったことを改めて感じつつ、マクロミルの先見性についても改めて感服する次第です。また、アンケート画面の作りやOnlineCOSS等につき、絶えず改善を図られてきたこと、新サービスを開発して次々に提供してこられたことに、敬意を表します。これからもより良いサービスの提供を、どうかよろしくお願いたします。

OMソーラー株式会社 情報企画部 部長 M 様
調査の結果は広報、販促、社内教育に効果的に使わせていただいでいます。これからも様々な形で調査サービスを期待しています。

京都大学 学際融合教育研究推進センター 1 様
日本全国の方々を対象とした学術研究調査の際、モニター数の多さや画面設計のサポートが充実しており、とても助かりました。また機

ダイドードリンコ株式会社 マーケティング部 1 様
この度は20周年を迎えられたとの由、心よりお祝い申し上げます。いつも難しい依頼にもご対応いただき、弊社が抱える課題解決に向けて的確なアドバイスをいただいでおり、大変お世話になっております。今後とも、是非お力添えをいただきながら、プロジェクトを進めていただきたく存じます。何卒、引き続きよろしくお願いたします。

近畿大学 農学部 准教授 O 様
前職勤務時から現職まで、継続的にマクロミルさんにはお世話になっております。その時々の方々が当方のニーズを汲んだ提案をしていただき、また実査の際には実査担当の方が綿密な対応をしてくださっています。それらのおかげで多くの調査で成果を上げることができています。今後のますますの発展をお祈り申し上げます。
ライオン株式会社 コミュニケーションデザイナー 部 副主任 H 様
マクロミル20周年おめでとーうございます！いつも素早く、親身なご対応をいただきありがとうございます。調査したい内容を把握でき、とても助かっております。これからもサポートよろしくお願いたします。

株式会社八代目備兵衛 通販事業部 COO M 様
20周年おめでとーうございます。日本最大級のアンケートサイトとして、多くの情報をいつも提供いただいでしております。活用しております。会がありましたら利用させていただきたいと考えております。

株式会社電通 ソリューションデザイン部 ストラテジックプランナー Y 様
いつもお世話になっております！20周年誠にありがとうございます。現在、関西支社に在籍しておりますが、東京でも関西でも非常にご尽力いただいでしております。これからもお力添えいただいくかと思っております。何卒、よろしくお願申し上げます！

電通アイソバー株式会社 ビジネスデザイン部 シニアストラテジスト H 様
いつも電通マクロミルインサイト様には親身に对应していただき大変お世話になっております。調査・分析で困った際にいつも迅速かつ正確に、プロフェッショナルな対応をいただいでしております。これからも弊社の良きパートナーとしてお付き合いいただいただけると幸いです。20周年おめでとーうございます！これからもますますのご発展を心より願っております！

株式会社電通 第2統合ソリューション局 ソリューション・プランナー N 様
いつも大変お世話になっております。御社なしでは諸々のクライアント業務におけるリサーチ案件やデータ分析案件はできないと思っております。20周年、誠にありがとうございます。

KDDI株式会社 CS企画部 K 様
創業20周年おめでとーうございます。御社のリサーチの特長として、手軽かつ迅速に実施できる点があり、集計ソフトのOnlineCOSSも大変使いやすく、とても重宝しました。今後とも機会があれば、ぜひ利用させていただきたいと思っております。御社の更なる発展を祈念しております。

株式会社ベネッセコーポレーション 中学生事業本部 N 様
20周年おめでとーうございます。信頼感・安定感のある調査のおかげで、さまざま制作を助けていただきました。今後ますますのご発展をお祈り申し上げます。

ダイドードリンコ株式会社 マーケティング部 R 様
いつもお世話になっております。いつもご協力をいただき、弊社が抱えている課題と一緒に解決していただき、感謝しております。今後も引き続きよろしくお願いたします。

株式会社カラダノート コーポレート本部 組織デザインチーム K 様
20周年おめでとーうございます！いつも丁寧でしつかりとした調査をご実施いただき感謝しております。御社がオリジナルで発表されている調査データも、トレンドをおさえつつ独自の視点の考察が含まれていて、さすがの調査力と分析力！と感じています。今後も時代の流れに沿ったご活躍を期待し、あわせて皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

株式会社電通 BP 推進室 室長 S 様
御社が電通グループに入っていたいた事をとても嬉しく思っております。当室はビジネス開発の営業活動を主に行っておりますが、いつも大変助かっております。

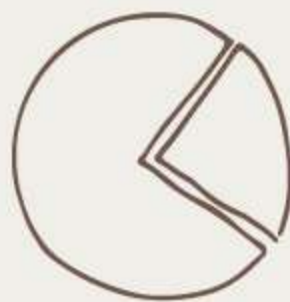
株式会社朝日広告社 ストラテジックプランニング部 H 様
創立20周年を心からお祝い申し上げますとともに、今後さらに大きく飛躍されますよう心よりお祈りいたします。

ネスレ日本株式会社 マーケティング情報部 ユニットマネージャー T 様
おめでとーうございます。次の20年も飛躍されることを期待しています！
ByteDance株式会社 Product strategy & operation director 1 様
いつもお世話になっております。この度は20周年おめでとーうございます！いつも優しく、私たちの必要なソリューションに真摯に答えていただきありがとうございます。さらなる飛躍を祈念いたします。



20年継続中のモニターさん

お話を伺ったのは、創業間もない頃から会員登録をされ、今もアンケートに協力いただいているお二人。案件の半数以上を運用している仙台オフィスにお越しいただきました。



わたしたち仙台RDがインタビューしました!



Q.1 20年もご協力いただき本当にありがとうございます。これまで回答いただいたアンケートで、特に印象的だった内容を聞かせてください。

ST様 送られてきた肌着を洗濯して、着心地を答えるアンケートですかね。あとは毎日お米の量を計って、月末に食べた量をまとめて報告するのも印象に残っています。

T1様 ヨーグルトにどのくらいジャムをかけるか、正確に計って報告して欲しいというアンケートがありましたね。電子ばかりも一緒に送られてきて、すごく緻密で面白いなと思いました。あとは会場調査に参加した時に、あるタイメーカーの

ST様 私は「お買い物モニタ」*もやっています。もう慣れましたが、買った商品の情報をすべて送るのはなかなか大変です。毎回30分ぐらいかけて送信しています。もともとファイナンシャルプランナーの資格を持っていることもあって、支出管理が面白そうと感じて始めたんですよね。家計簿をつけていても、意外と支出の中身まではしっかり見られていなくて。「お買い物モニタ」の活動は購入商品を全部チェックできるので、それが日々のお買い物にも活かされていると感じます。

※「お買い物モニタ」...いつどこで何をどれだけ購入したかという情報を、継続的に送信していただく活動のこと

Q.3 マクロミルにはどのようなイメージをお持ちですか？

T1様 昔、創業者のインタビュー記事を読んだことがあります。創業当初は一人のモニタ*が複数のIDで回答し、クライアントに突っ込まれたこともあったようですが、今は東証一部にも再上場されていますし問題ないのではないと思いますね。

Q.2

CMを見て「買いたいと思うか」を聞かれたのも記憶に残っています。それからアマチュア無線に関するアンケートが届いたこともあって、随分と尖った内容もあるんだと感じましたね。

中には回答が大変なアンケートもあるかと思いますが、長く協力いただけているのはなぜですか？

ST様 常に発見があるからです。アンケートに参加することで、新しいサービスや商品を知ることができています。そうでもないけどなんとなく時代遅れになっていく気がするんですよね。いつも回答しながら、なんて私はものを知らないんだろ、今って世の中はこうなっているんだと感

Q.4

ST様 キャラクターが可愛いですよ。アンケートサイト上のキャンペーンも和気あいあいとしていて、他社と一味違うと思います。あと、マクロミルのアンケートは選択肢に不備がないので答えに困ることがないです。

最後に、今後期待することを教えてください。

ST様 とにかく面白いアンケートを送って欲しいですね。私は学術調査のような、回答するのに頭が痛くなるぐらいのコアな内容が好きなんです。画一的なものではなく、回答側が考えさせられるアンケートをもっと送ってもらいたいですね。

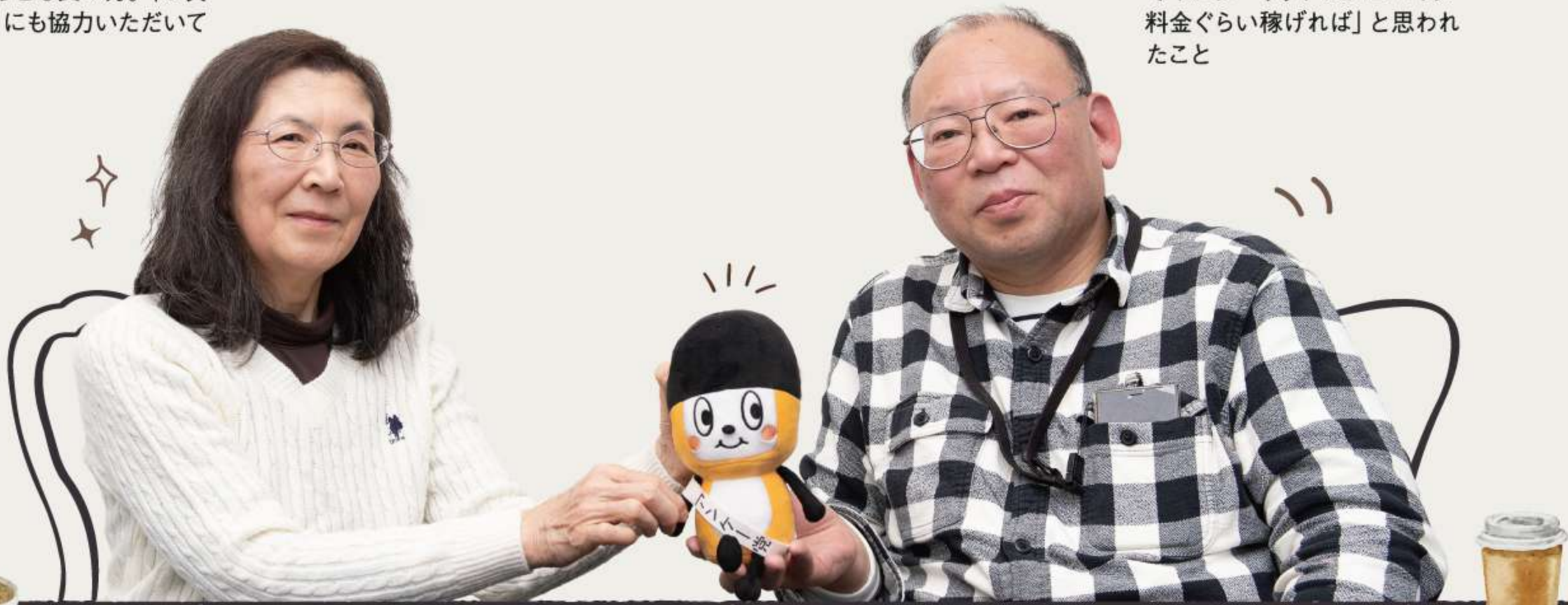
T1様 アンケートにもっとトラップを入れて欲しいです。引っかけ問題だと、こちらも負けないぞと思ってしまうくらいに真剣に回答するかもしれません。マクロミルは変化の早い業界の中で頑張っていると思います。20年と言わず、今後も30年、40年と継続して欲しいですね。

ST様 そうですね。再上場も果たして安定した会社になったと思います。このまま、企業と人との繋ぐパイプとして活躍し続けてください。

企業と人との繋ぐパイプとして活躍し続けてください

ST様 (宮城県在住・60代)
現在のアンケート回答者の中で、登録歴がもっとも長い方。「お買い物モニタ」にも協力いただいている

T1様 (宮城県在住・50代)
登録のきっかけは、「ポイントでインターネットのプロバイダ料金ぐらい稼げれば」と思われたこと



創業者の杉本哲哉さん

マクロミルの生みの親であり、2015年のご退任後も創業者としてずっと見守り続けてくださっている杉本さん。今後のマクロミルにエールを送ってくださいました。

3年以内に倒産する会社が多い中で、マクロミルが20年も生き残ってこられたことは、今まで携わってきた社員の皆さんと、お客様をはじめとするステークホルダーの皆様のご支援の賜物だと思います。

私が創業しようと思ったのは、リクルートで新規事業開発を担当していた時に調査の活用経験があったからです。当時、世の中ではインターネットを活用した既存ビジネスの変革が各所で始まっていました。ただ、調査手法は郵送や電話、会場調査が主流で、依頼してから結果が納品されるまで1〜2カ月かかり、金額も高い。それなら、調査においてもインターネットを使った安価でスピーディーなサービスを実現できないかと思ったのがマクロミル創業のきっかけです。

インターネットリサーチは比較的真似しやすいビジネスモデルなので、新規参入も多く、業界では販売競争が繰り返されてきました。このままでは我々だけでなく、業界全体が疲弊してしまうし、利益がなくなれば良い人材も確保できなくなる。そう考え、長らく競合だったヤフーバリューインサイトと

の合併交渉を行なう道を選びました。当時、ヤフーの代表取締役社長だった井上雅博さんが「確かに業界が潰れてしまつては元も子もありませんね。お互いにとって未来ある手段を検討しましょう」とおっしゃってください、経営統合したのが2010年のこと。私が2015年に退任した後も、マクロミルは次々と海外に進出し、現在ではデータビジネスなどの領域にも力を入れている。やるべきことを着実にやってきたという印象を持っています。

かつてから言われていることですが、「企業30年説」という見方があります。時代の変化に抗しきれない企業は30年で衰退していくという説です。時代が大きく変わっていく中で、マクロミルも過去20年とまったく同じ方法で戦い続けるのはきつと難しい。であるならば、次の10年は会社の在り方を抜本的に見直し、極端な話、マクロミルをどうやって壊し再構築していくかを考えるぐらいであってほしい。もちろん

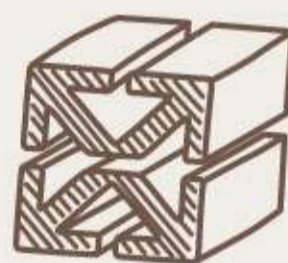
ワクワクのタネを生み出し 続けたい



マクロミル創業者/
杉本哲哉氏

株式会社グライダーアソシエイツ
代表取締役社長

1967年生まれ。1992年早稲田大学社会科学部卒業後、リクルート入社。2000年マクロミルを設立し、代表取締役社長に就任。2005年代表取締役会長、2006年取締役ファウンダーを務めた後、2009年に代表取締役会長兼社長に復帰。2015年取締役会長を退任するまで一貫して会社を率いた。現在はグライダーアソシエイツ代表として、メディアと広告の混沌整理に挑戦している。



毎週全社員が集い、行われていた「ミル会」での一コマ (2005年)



創業間もない頃の東京・西麻布のオフィス (2001年)

あの頃を振り返る

「私が代表取締役社長だった頃、社員皆が楽しんで仕事しているかをすごく気にしていました。そのためにも皆が知りたい情報はできる限り伝えていましたね」。今も継続している、全社会議「キックオフ」や社内報「ミルコミ」には、社員の気持ちを高め、仕事を楽しんでほしいという杉本さんの思いが込められている

社外からも「変わったね」と思われるには並々な努力が必要ですが、企業価値を高め続けるためにも、これまで自分たちが築き背負ってきたものを脱ぎ捨てることに、決して怯まないでほしいと思います。

次の10年を考えるうえで皆さんに問いかけたいのは、「今のマクロミルはワクワクする会社ですか?」ということ。良い人材が集うには、ワクワクする事業のタネを常に生み出し続けたいといけません。そのためには、この先自分たちがどのような新しい価値を提供していくのかを考え続けることが大事だと思います。例えば、マクロミルにしか提供できないほどまで調査の質を掘り下げたり、まったく新しいマーケティング手法を開発したりしても良いかもしれない。リサーチに限らず、何かエポックメイキングなことに取り組んでほしいですね。そういうところに意識して投資していかないと、結局ワクワクしないと思います。創業者であり、

今は株主という立場から言わせてもらおうと、これからもマクロミルは決して守りに入らず、小さくまとまらずに、ぜひスケールの大きなチャレンジを続けてほしいですね。会社は長く続けようと思わなくていい。長く続けようとする守りに入ってしまう。それよりも、変態を繰り返して社会に価値を提供し続けることが大事です。そして社員の皆さんが常にワクワクしながら、楽しんで仕事ができる会社であってほしいと願っています。

引き続き、マクロミルの活躍を応援しています。





売上も
ファンも
作れる会社



統合データ事業本部
データマネジメント部 技術研究G
池田拓郎さん

10年後、マクロミルをこうしたい！

10年後、マクロミルをどんな会社になりたいですか？皆さんの夢や理想を集めました。

困った時に
マクロミル！
↓
どんな時にでも
マクロミル！



リサーチ営業本部
第4営業部2G
吉田南翔さん

昼は社員食堂、
夜はバーのある
明るく楽しい
自由な会社



法務総務部
総務U
古賀月子さん

マクロビル
を建てたい(切実)



リサーチアーキテツ本部
オンラインリサーチ部
フィールドUCLTG
神川優斗さん

優良企業として知名度が高く
求職者が殺到
する会社



コミュニケーションデザイン本部
広報U
有吉夕希さん

もっと
グローバルな
会社



グローバルリサーチ本部
セールスUセールスG
曹ユンさん

いろんな働き方が
実現できて
長く働ける会社



リサーチアーキテツ本部
カスタム・グローバルU
仙台カスタムディレクションG
高木涼さん

創造力
のある会社



統合データ事業本部
データマネジメントプラットフォーム部
アナリティクス&テクノロジーG
川口世人さん

丸の内に
自社ビル建設



リサーチアーキテツ本部
カスタム・グローバルU
カスタムディレクションG
竹本優太さん

誰もが働いていることを
羨む
会社



リサーチ営業本部
第2営業部
木下悠さん

GAFAM
と言われる会社



リサーチアーキテツ本部
リサーチディレクション部
品川RDU 2G
常盤文香さん

リサーチ売上比率
50%未満



リサーチ営業本部
中澤和真さん

常に
チャレンジ
し続けられる会社



リサーチソリューション本部
ビジュアルライゼーションU
カ山絵理華さん

技術品質
のマクロミルになる



リサーチソリューション本部
ビジネスアナリティクス部
ビジネスコンサルティングG
大橋卓真さん

これから 大切にしていきたいこと

20代もチャレンジし続ける

まずは率直に、20周年を迎えることについてどう思いますか。

スコット…マクロミルにとって大きなマイルストーンになると思います。すべての会社が20周年を迎えられるわけではないですし、ここまで成長し変化を遂げてきたこと自体が素晴らしいです。20周年という日、「成人の日」というイメージがあります。

佐々木…そうですね。クライアントとの関係や

提供するサービス、組織や制度、待遇面など、成人としてこれから成熟していかないといけないですね。

スコット…ちょうど私の子どもたちが20歳くらいなので、マクロミルのことも父親として子どもたちを見ている感覚によく似ているなと思うんです。色々な意味で、子育てと同じようにマクロミルを導いて、次のステージへ引き上げていくプロセスに携われることをすごく誇りに感じています。

佐々木…私は創業期を知っているので、個人的にもすごく感慨深いです。ここまで大きな会社になったこと、このような形でスコットと話すことは、10年前の僕には想像すらしていなかったですね。振り返ると本当に色々なことがあ

マクロミルをグローバル全体で牽引するスコットさんと、日本代表を務める佐々木さん。トップ二人による対談は今回がはじめて。今だから言える思い出秘話を交えながら、マクロミルの好きなお話や今後のビジョンなど、たっぷりとお話いただきました。



すべての変化が良き思い出

り、様々な変化を遂げたと思います。それはまさに人生と同じだと思うので、今後も良い歳を重ねていきたいと考えています。

佐々木さんは2003年、スコットさんは2015年入社ですが、今までで印象的な思い出を教えてください。

スコット…入社後最初のキックオフでステージから全社員に挨拶した時や、再上場して東証で鐘を鳴らしたこと、それから毎年多くの新卒を迎える入社式など、

特別と感じる日は沢山ありました。社員の皆さんが特別と感じる日は人によって異なるでしょうが、それぞれの積み重ねが今のマクロミルを作り上げているんだと思っています。

佐々木…私も入社日はもちろん、2005年の東証一部上場から株式非公開化、一度退職し2015年の再入社、2017年の再上場など、一つひとつが思い出深いです。その中でも強烈な思い出は、10年ほど前に営業部長だった頃、選挙関連の調査を請け負ったことですね。政治に関する調査は基本お受けしませんが、当時のCEOからの特命で誰

代表執行役副社長 日本代表

佐々木徹さん

2003年に入社後、事業部門や経営統合におけるPMI業務を経て、10年に執行役員、13年に上席執行役員就任。14年に退職し15年に復帰。同年10月より執行役、18年9月より現職

代表執行役社長 グローバルCEO

スコット・アーンストさん

マサチューセッツ州ボストン出身。長年に渡り企業家として活躍し、数多くのデジタルマーケティング領域のスタートアップ企業設立や成長中の企業の経営に携わり、成功に導く。15年10月より現職

これから 大切にしていきたいこと

にも相談せず、秘密裏に遂行しました。ある政党が選挙で勝つための仮説を構築・検証し、検証結果から有効な施策を導いて、マニフェストの作成にも関与させていただきました。結果、政権が変わりマニフェストが公約として示された時に膝が震えたことはいい思い出です。強烈なのは支払いで、調査費用1千万円を「現金で支払いたいので事務所に取りに来てください」と言われました。さすがに危ないし怖かったので、当時のマクロミルのメインバンクに取りに来てもらいました。ジュラルミンケースでした(笑)。

「人」が強みの会社で

あり続けたい

今後、マクロミルをどのように成長させていきたいですか。

スコット…私たちにはグローバルでトップ10に入り、アジアN.O.1のマーケティング・リサーチカンパニーになるという野心的

ズに比べられない残念なケースをよく耳にしますが、マクロミルにはそれがありません。社員の皆さんのクライアントと向き合う姿勢は本当に素晴らしい誇りです。

スコット…私も佐々木さんの言う通り、「人」こそがマクロミルの大切な文化の根幹だと思います。社内外問わずマクロミル



なビジョンがあります。どのクライアントも非常に速いスピードで変化している中、私たちも今までの実績を基盤に、クライアントにとって真のマーケティングパートナーへと進化していかなければなりません。ありがたいことに、クライアントからもぜひパートナーとして、ますます難化するマーケティング

の良さを聞くと「人」が挙げられますが、これは日本に限らず、グループ会社である韓国のマクロミルエムブレイン社や、オランダ・アメリカなどのメトリックス・ラボ社でもそうなんですよね。また佐々木さんの言う通り、クライアントにもっとも価値あるサービスを提供することがビジネスの基盤で、私たちはクライアントを中心に動く組織だと思います。私たちの企業目的が定義されたミッションの冒頭でも「私たちの使命は、お客様のより良い意思決定を支援するために、お客様が心から満足し、感動するサービスを提供すること」と、クライアントにフォーカスしている。これはマクロミルの会社としての在り方を物語っているものだと思いますし、こうした理念がベースにあることで私たちはビジョンの達成に近づいていけるのだと思っています。

佐々木…ミッションは創業以来変わらずずっと大切にしていますね。

スコット…マクロミルが30周年を迎える頃には、クライアントから「マクロミルにどこまで

グ課題の解決に取り組んでほしいと言われている。クライアントのサポートを通じて私たちも変化するという大きなチャレンジとチャンスが目前にあります。変化はエキサイティングでありながら時に怖さを感じることもありますが、オープンマインドでビジョンをしっかりと実現していきたいですね。

最後に二人から見て、マクロミルの好きなところも聞かせてください。

佐々木…やはり「人」ですね。人との繋がりや調和を大切にしている社員が本当に多いと思います。だから他社と比べると、ぎすぎすした人間関係や政治的な動きが一切ない。これはトップであるスコットの人間性もあると感じていて、マクロミルの良さが失われずに続いている理由の一つだと思えます。あとは、社員の皆さんがクライアントのために応える姿勢ですね。大きな会社になればなるほど組織の縦割りが強まり、内部要因でクライアントの二-

入り込んでもらうかを決めるのが難しい」と言われるぐらい評価されている状態でありたいと思います。つまり私たちがパートナーとして、クライアントのチームの一員になることが理想です。

佐々木…そうですね。今まで培ってきた実績やマクロミルならではの良さをベースに、引き続き、皆でクライアントの課題解決に貢献していきたいですね。

スコットさんが持っているのは10周年の際に発行したミルコミ。表紙には当時営業部長だった佐々木さんが、「佐々木さんも他の皆さんも若い!」(スコットさん)「感慨深いですね」(佐々木さん)



Editor in Chief Takako Shimose

Designers Masakazu Tashiro
Mayumi Matsumoto
Ryukun Matsuzaka

Editorial Staffs Masafumi Ohishi
Nozomi Iwahara

社内向け

Reader comments ミルコミは読者のみなさんの声を大切にしています。ぜひあなたの声をお寄せください。



https://questant.jp/q/mc_159_in

Message これまで多くの方に支えていただき、マクロミルは20歳の誕生日を迎えることができました。ちょうど20年前、たった5名でスタートしたマクロミル。今や、連結で2,500名近くの仲間が集う企業になりました。これまでの歩みを振り返ると、組織の規模はもちろん、人や事業内容、社内の制度、働き方…とあらゆるものが変わったように感じます。今回、社外の皆様からいただいたお祝いメッセージや、トップ2人のインタビューなどを通して改めて思ったのは、ミッションやお客様と向き合う企業文化など、マクロミルの根幹となる部分は昔も今も変わらないということです。沢山のお客様から「いつも課題と一緒に解決してくれて感謝している」「マクロミルの姿勢には学ぶところがある」などという有難いメッセージをいただきましたが、今後もこうした評価をいただける企業であり続けたいですね。次の10年もきっと変化の連続になることと思いますが、マクロミルならではの良さを守りつつ、皆で前進していければと思います。

編集部一同

PRESENT

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名に下記をプレゼントいたします。沢山のご回答をお待ちしています。

社外取締役・入山章栄先生のサイン入り新書をプレゼント



世界標準の経営理論

入山 章栄

早稲田大学ビジネススクール教授 入山先生による、社員対象のゼミ型勉強会「入山ゼミナール」が、好評につき今年も開催されることになりました。それを記念し、先生の新書をプレゼントいたします。「入山ゼミナール」の応募は2月より受付予定です。お見逃しなく。

アンケート回答締切：2020年2月14日（金）
当選者の発表は、賞品のお渡しをもってかえさせていただきます。

7期上期MVP受賞者は

「先読みの達人」



伊藤さんはGlobal Job Posting Board（公募異動制度）を活用し、営業からグローバルリサーチ本部へ異動。営業の頃から、お客様を含めた社内外の関係者に対して常に先を読むよう心掛けていたそう。異動後もそのスキルを存分に発揮し、お客様から圧倒的な信頼を得ています。Macromill Group Valuesの「Act Now, Act Together」を示し、マクロミルが目指すグローバルの方向性を力強く体現したその姿勢は、全社MVPとして相応しい活躍ぶりでした。伊藤さん、本当におめでとうございます！

関係者も絶賛 伊藤さんのここがスゴイ！



上席執行役員
小池直さん

BORDERLESSを体現

営業経験と語学力を活かしながら、社内の営業やリサーチャー、海外のパートナーと密に連携。運用の業務範囲を超えた仕事に率先して取り組み、顧客との関係性構築にも尽力しました。マクロミルの20周年コンセプトである「BORDERLESS」をまさに体現してくれていると思います。



グローバルリサーチ本部
オフラインG
坂川健一さん

一步踏み込んだ対応

「世界一周大型FGI」では、社内関係者と密なコミュニケーションを取り、顧客ファーストで対応しました。伊藤さんの突出して素晴らしいところは、社内外問わず、多くの関係者と気持ち良く仕事を進められる環境づくりができる点です。それは相手の役割にまで一步踏み込んで対応しているからできることで、関係者との厚い信頼関係に繋がっていると思います。



リサーチ営業本部
ウエスト営業部
三好竜也さん

鋭い観察力

お客様が求めるものを、営業と同じが、時にはそれ以上の視点で考え、実行してくれました。常に先回りして行動し、運用担当とは言えないほど幅広い業務を担当したと思います。海外出張の際は、実査中だけでなく実査以外でもお客様のニーズを幅広く汲み取り、お客様から「今回の案件は今まで一番！」とお褒めの言葉をいただきました。

7期上期全社MVP受賞者
グローバルリサーチ本部オフラインG

伊藤豊さん

Macromill Original

BORDERLESS PONCHO NOT FOR SALE

周年イヤーに掲げるコンセプト「BORDERLESS」から、マクロミルロゴをデザインした5種のポンチョを制作しました。スポーツ観戦やアウトドアでのイベントに。ポンチョがあれば、急な雨に降られても、制限なく行動できます。あなたも、ポンチョをおともにお出かけしませんか？

*Shine Yellow**Fresh Green**Vivid Red**Cool Black**Macromill Blue*

社外の方へ

Present

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で30名の方にプレゼントいたします。沢山のご応募をお待ちしています。

応募締切 2020年2月28日(金)
当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

https://questant.jp/q/mc_159_ex



Staffs (Macromill employees)

Models: Iizuka Yuki, Taya Rie, Shikama Ayumi, Oshimi Maya and Hase Ryohei

Photo: Tashiro Masakazu

Posing Director: Ohishi Masafumi

